

月曜日

4

## きょうのみことば

出 20:17

あなたの隣人の家を  
欲しがってはならない。  
すなわち隣人の妻、  
あるいは、その男奴隷、  
女奴隷、牛、ろば、  
すべてあなたの隣人の  
ものを、欲しがっては  
ならない。

## 受けた祝福を数えてみよう！

マミがミオの家に遊びに行きました。ミオの家は、庭が広くて、大きな池がありました。池の中にはとても大きな鯉がむれをつくって、あっちこっち泳いでいました。マミは、めずらしく思って、目を見はりました。ところで、ミオの部屋に入ったとたん、目をもっと丸くしました。10個以上のパーピー人形と、2階だてのパーピードールハウスがあったのです。マミは、ミオにかくれて、こっそりとパーピー人形一個をさっとぬすんできました。

レムナントのみなさんも、こういう失敗をしたことがありませんか。それなら、ぬすんだ物をすぐに持って行って、ごめんなさいとゆるしてもらってください。そして、イエス様のお名前でも悔い改めてください。神様はみなゆるしてくださって、レムナントがどんな存在なのか思い出せるようにしてくださいませ。

レムナントは救われた神様の子どもです。イエス様のお名前でお祈れば、すべて答えられて、悪かったことをゆるしてもらえる身分です。悪い霊の攻撃にイエス様のお名前でも勝利して、聖霊様の導きを受ける尊い存在です。イスラエルの十二部族が、カナンの地を分け合ったように、神様はレムナントにそれぞれ未来の祝福をすでに分けてくださいました。

レムナントのみなさん、救われた契約の民だという事実を忘れないでください。神様はみなさんそれぞれに向かった素敵な計画を持っておられます。最後に、神様が神様の子どもにだけくださった祝福をなくさないでください。そして、神様がくださった祝福を数えてみてください。

ゆるしの神様、他の人の物をちょっと持って行きたいように思うことがあります。しかし、今日、みことばを通して、自分がどれほどたくさんの祝福を受けたかが分かりました。サタンにだまされないうで、勝利することができるように、みことばを通して恵みをあたえてくださることを感謝します。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

✿ 定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう

# エルサレム城壁をたてよ!

ネヘミヤはエルサレムに戻って城壁を築き始めました。イザヤ預言者が預言した言葉が成就したのです。しかし、トビヤとサヌハラテは城壁の再建を邪魔しました。彼らはエルサレムにきて、ユダの民が城壁を築けないように戦いを挑もうとしました。その知らせを聞いたネヘミヤはユダの人々の半分は城壁を築いて、半分は武器を持って城壁を守るようにしました。しかし、問題はそれだけではありませんでした。ネヘミヤが解かなければならない問題は山のように積まれていました。しかしすべての問題を契約を握ってみんな勝ち抜きました。城壁の再建を成功したネヘミヤはエズラと一緒に、ユダの民が折りこみことばを回復することができるように先に立ちました。



ハカルヤの息子、ネヘミヤがベルシヤ首都であるシシュシャンにいた時のことです。ネヘミヤの兄弟ハナニが、他の人々といっしょにユダに来ました。ネヘミヤは、うれししい心で彼らを中心にむかえました。

「そうだ。エルサレムに帰ったユダの人々は、どのように過ごしているのか。エルサレムはどうなのか」

ネヘミヤは、うきうきしながらたずねました。しかし、彼は臆い顔で話しました。

「補償に連れて来られないでユダに残った人々は、多くの苦勞をしています。エルサレムの城壁は崩れて、城門はみな燃やしましたよ」

ネヘミヤは、その話を聞いて、その場に座り込みました。

そして、数日間、悲しそうに泣きながら、何も飲んだり食べたりしませんでした。





「天の神様である主よ。私たちがイスラエルの民が主に犯した罪と私の父の家と私の罪を告白します。主がモーセにくださった命令も、おきても、定めも守りませんでした。」

神様、罪を犯せば赦らされているでしょうが、また立ち返って神様の命令に従って争れば、赦らされた民が地の果てにいても彼らを集めて、彼らを主の御名を住まわせるために遣んだところに連れてくるとおっしゃったでしょう。

主よ。主の御名を敬う主のしもべたちの祈りを聞き入れてください。今日、主のしもべである私がすることがうまくいって、ヘルシヤの王が私を助けるようにしてください。ネヘミヤは、ひざまずいて神様に祈りました。

ネヘミヤは、ある日、いつもと同じように王にお酒を注いであげていました。王はネヘミヤの顔をよく見つめて話しました。「どうして、そんなに悲しい顔なのか」「私の先祖がうめられている町が廃墟になって、その城門が火で焼けてしまったためです。ユダのその町に帰って、その町をまた作りたいです」「そうか。私は喜んで送ろう。どれくらいかいるのか。そして何を望むのか」「ネヘミヤはユーフラチス川向こうの総督に送る手紙と、城壁を作るのに必要な木をばわらせてくださいとお願いました。王は手紙だけでなく、軍隊の長官と騎兵までくれてネヘミヤと一緒に行くようにしました。」





## 神様が<sup>のこ</sup>残しておかれたレムナント

神様は現場に神様の時刻表と神様の視線、そして、神様の関心をかくしておいておられます。レムナントのみなさん。神様といっしょに隠したものをさがしてみませんか。

### きょうのみことば

ローマ 11:1-12

ところが彼に対して何とお答えになりましたか。「バアルにひざをかかめていない男子七千人が、わたしのために残してある。」それと同じように、今も、恵みの選びによって残された者がいます。(4-5)

#### 1. 見つけた！神様の時刻表

学校の現場では、勉強と友だち関係のために、家庭現場ではお父さん、お母さんと兄弟や姉妹の間の葛藤のために押さえられるレムナントいます。イエス様は、すべての問題を解決されたキリストです。その問題の中に、かならず神様の計画と救いの計画があります。あせる気持ちにもなるでしょうが、そのことの中で、神様の時刻表によってなることを考えながら、幸せな時間を送りましょう。

#### 2. 見つけた！神様の視線と関心

遊び場で遊んでいる時、町の悪い子たちが近くにいても、お父さんお母さんが見ていれば、こわくありません。霊的にも同じです。父なる神様のすべての視線が、レムナントに注がれています。レムナントの一つ一つの動きに、すべての関心を持っていらっしやいます。それで、悪い勢力が集まってきても、こわがる必要がないのです。問題と事件がボカボカ起きても、恐れる必要がありません。神様はレムナントが現場で正しく福音を伝え、福音の根をたましい深くにどんどんおろして、みことば運動を現場で持続することができるように恵みをくださいます。レムナントは神様が備えておかれた切り札です。

父なる神様、神様の時刻表を知って、待つことができるレムナントにならせてください。神様の切り札らしく、現場でみことば運動をして、福音の根を深くおろす、現場の伝道弟子にならせてください。隊長であるイエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

✿ 定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう





## 三つの基礎工事

63階建てのビルディングは、風がビュービューふいても、車がブンブン通りすぎても、べちゃくちゃさわがしい声の中でも、ゆれることはありません。建物の基礎工事をしっかりとしたからです。レムナントがゆれない信仰生活をするためには、3つの基礎工事を固くしなければなりません。

### きょうのみことば

使徒 6:1~7

そこで、兄弟たち。あなた  
がたの中から、御霊と  
知恵とに満ちた、評判の  
良い人たち七人を選び  
なさい。私たちは  
その人たちをこの仕事に  
当たらせることにします。  
そして、私たちは、  
もっぱら祈りと  
みことばの奉仕に励む  
ことにします。」(3-4)

#### 1. 1つ目の基礎工事 - 教会

ゆれない信仰生活をするためには、「教会」について、正しく分  
かなければなりません。教会はさわいで遊ぶ所ではありません。おやつ  
を食べに来る所ではありません。教会は、神様の子どもが、神様の  
みことばを聞く所なのです。みことばを現場に伝えることをする所  
です。

#### 2. 2つ目の基礎工事 - 証人

「証人」とは、見て、聞いて、体験したことを、事実通りに話す  
ことができます。だが見たことも、聞いたことも、体験したこともなく  
話す人は、うそつきです。レムナントは、うそつきになってはいけ  
ません。神様がなされたことを聞いて、体験する時まで、神様の時刻表  
を待たなければなりません。

#### 3. 3つ目の基礎工事 - 勉強

生徒は「勉強」をよくしなければなりません。しかし、それより、イ  
エス様が「他の人のキリスト」ではなく「私のキリスト」にならな  
ければなりません。勉強をがんばらなければならないのですが、神様  
がくださる恵みの中で「する」勉強でなく「なっていく」勉強をしな  
ければなりません。私に向かった神様の計画を正確に知って、神様  
の導きにしがたって「なっていく」勉強を味わうべきです。

ビュービューと問題の風が吹いても、心配が心にいっぱいいどんどん押しよせてきても、不信仰の騒音を聞いても、ゆれません。教会、証人、勉強の基礎工事をしっかりとすることができるよう、恵みをあたえてください。岩であるイエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

★定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう







木曜日

7

## きょうのみことば

使徒 8:9~13

しかし、ピリポが神の国とイエス・キリストの御名について宣べるのを信じた彼らは、男も女もバプテスマを受けた。シモン自身も信じて、バプテスマを受け、いつもピリポについていた。そして、しるしとすばらしい奇蹟が行なわれるのを見て、驚いていた。(12-13)

## ものにせ物の答え vs ほんものにせ物の答え

マチルドという、ひとりの女性がいました。ある日、パーティーに招待されたその女の人は、なにを着て行こうかと悩みました。その姿を見たマチルドの夫は、それまで集めておいたお金で服を買いました。しかし、その服に合う宝石のネックレスは買うことができなかつたのです。それで、マチルドはフォレスティエ夫人にネックレスを借りてパーティー会場へ向かいました。

パーティーを思いきり楽しんで家に戻ったマチルドは、びっくりしました。ネックレスが急になつたのです。マチルドはお金を借りて、同じように見えるネックレスを買いました。そして10年間、熱心に借金を返したのです。美しかったマチルドは、仕事をあまりにたくさんして、かつての美しさを見ることができなくなりました。

歳月が流れて、偶然にフォレスティエ夫人に会ったマチルドは、ネックレスについて、過ぎたことを話しました。フォレスティエ夫人は、マチルドの手をにぎって話しました。

「マチルド、あのネックレスはにせ物でした!」

この話は、フランス小説家のモーパッサンが書いた「首飾り」という小説です。

多くのレムナントが、マチルドのように、にせ物がほんものが分らずにだまされています。はたして、本物は何でしょうか。最初に、動機を捨てた福音が本物です。二つ目、イエス様が私のキリストだと告白できる時、暗やみの勢力がくだかれるのが本物です。三つ目、私の現場に神の国が臨むのが本物です。この事実を忘れないで、神様の恵みの中で本物の答えを味わいましょう。

神様、霊的な目を開けてください。そして、にせ物の答えと、ほんものにせ物の答えを区別することができるようにさせてください。福音の根を深くおろすことができるように、神様、天からの力をもっとあたえてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

✳️ 定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう



## ほんもの 本物の答え VS にせ物の答え

ブランドの服、カバン、靴をもって、きちんと着ているおばさんです。  
おばさんは、いつも口ぐせのように、幸せではないと言います。おばさんが、  
どんなことがあれば、本当の幸せと、ほんものの答えを受けられますか。  
かいてみてください。



金曜日

8

きょうのみことば

マタイ 6:33

## かくし絵さがし

この世のすべての宗教が祈りを熱心にしなければならないと教えます。しかし、イエス様は、祈りを熱心しないようにとされました。神の国とその義とを求め祈りを、まず、しなさいとされました。

### 1. 眞の祈り

なぜイエス様は、まず神の国と神の義を求めなさいとおっしゃったのでしょうか。神様は聖霊様で、私の心の中にもおられます。私に向かった計画を持っておられます。それで、何の心配もせず、神様に集中しなさいとおっしゃるのです。これがまさに眞の祈りです。

### 2. かくし絵さがし

答えは2つの姿できます。幸せで良い姿できたり、問題と事件という仮面をかぶってきたりもします。レムナントは、答えが問題と事件という仮面をかぶってくる時、その表面の姿だけ見て失望してはいけません。その中に隠された「かくし絵」をさがさなければなりません。つまり、祈りの課題をさがして味わわなければならないということです。神様は問題と事件を通してレムナントを整えて、箇く完成させていってくださいます。

神様、答えが問題と事件という仮面をかぶってくる時、表面のすがたにだまされないで、その中にかくされている「かくし絵」を見つける祈りがしたいです。根がしっかりした木のようなレムナントに成長するように恵みの雨を注いでください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

✻ 定刻祈りの点検：昼 12 時 教会のために祈りましょう。夜 9 時 RUTC のために祈りましょう

ぎゃっきょう じ ひとひと  
逆境を越えて、夢をかなえた人々

ふつうは問題と見られる障害があるのにもかかわらず、障害を問題だと思わずに、答えを見た人々がいます。

(盲目だったのに、賛美の詩をたくさん書いたファニー・クロスビー、生まれつきからだに障害があるのに、神様をほめたたえているレーナ・マリヤ、三重苦と言われる障害にも負けずに、有名になったヘレン・ケラー、アメリカの黒人奴隷の子もとして生まれながら有名な植物科学者になったジョージ・ワシントン・カーヴァーなど) その人々に関する本や資料を読んで、感想文を書いてみましょう。

どくしょ  
読書

かんそうぶん  
感想文

9日(土)

みことばを **にぎ**って **しょう**り

ミチルは、**重い足取り**で家に向かった。家にはだれもいない。お父さん、お母さんが**共稼ぎ**をしているからだ。一人娘であるミチルは、だれもいない家で一人で時間を過ごすのが、いちが**ん大変で恐ろしい**。五歳の時からずっと**悪霊**を見たからだ。イエス様を信じれば見ないと**思ったのに**、この前から**悪霊**をまた見始めた。

ミチルの**重い足取り**は、いつのまにか家の前で止まった。ガチャガチャガチャ、ドアの**秘密番号**を押したら、ピピピという音がして、ドアが開いた。ミチルは頭を下げたまま**部屋**に入ってカバンを下ろして、**お手洗いのドア**をあけた。

「わぁ！」

**声**がのどにひっかかって出なかった。まばたきもできず、**指一本も動か**せなかった。お**手洗い**に**悪霊**がいた。ミチルは、**突然**、頭の中に**こう**いう考えが**通り過ぎ**た。

「なぜ、**わたし**はイエス様を信じるのに、**悪霊**が見えるのだろう」

ミチルには**理解**できなかった。

**日曜**になった。ミチルは**習慣**のように教会に行って、**礼拝堂**の**椅子**に**座**った。



◆定刻祈りの点検:

昼 12時

教会のために祈りましょう。

夜 9時

RUTCのために祈りましょう

「今日も早くきたんだね。やっぱり、模範になる子だね」

伝道師先生が笑いながら、ミチルに話しかけられた。ミチルは、そのままじっとしていた。「ミチル、ミカンを食べるかい」

伝道師先生がミチルにミカンを差し出した。

「あんまり食べたくないです」

「そうか、このごろ、何か悩みがあるの？この何週間か、顔色が悪いように見えるよ」

ミチルは、ジーンと涙がこみあげてきた。そして止まらなかった。

伝道師先生は、ミチルにハンカチを渡しながらか、静かに背中をさすってくれた。ミチルは、しばらく泣いたあと、涙を止めた。

「伝道師先生、私は小さいときに、悪霊を見たのです。

でも、最近、また見えるんです。イエス様を信じるのになぜ見えるのですか」

伝道師先生は、ミチルの手をぎゅっとにぎって言った。

「ミチル、ルカ 4章 1～13節を見れば書いてあるけれど、

イエス様も悪魔にこころみにあわれたのだよ」

「ええ、本当ですか」

「そうだよ。しかし、イエス様は、神様のみことばで勝たれたよ。

あなたもみことばで勝てるよ。今日から創世記3章 15節、

サタンの頭を踏み砕かれた女の子孫イエス・キリストのお名前暗やみを縛る祈りをしてみなさいね。

そうすれば、ミチルを困らせてきた悪霊が

『まいった、たすけて!』と言いながら逃げよ」

伝道師先生は、ミチルの手をもう一度、しっかりと

にぎって、にこっと笑った。

